

週報

Weekly Report

RI テーマ
奉仕を通じて平和を

2012-2013 年度
国際ロータリー会長 田中作次

例会日 / 毎週月曜日 12:30 ~ 13:30

例会場 / 〒860-8536 熊本市中央区上通町 2-1 ホテル日航熊本内

創立日 / 昭和 33 年 9 月 1 日 (承認 昭和 33 年 11 月 24 日)

会長 / 浅山弘康 幹事 / 漆島典和 クラブ広報委員長 / 吉原コウイチ

www.kumamoto-southrc.org

第34回例会記録(通算第 2562 回)

平成 25 (2013) 年 4 月 22 日

斉唱 国歌 君が代

ロータリーソング 「われらの生業」

来訪者紹介

勇志国際高校校長 野田将晴様

熊本江南 RC 岩永一宏様

熊本江南 RC 吉村幸高様

会長報告 (浅山弘康君)

R K K テレビで報道特別番組「進まん同心の友～ 濟々覺 55 年の時空を越えて」4/17 (水) 20:00 から 60 分番組として制作、放送いたしました。この番組は 濟々覺高校が春の選抜高校野球大会に 55 年ぶりに出場の可能性が高まった時にテレビの特番として制作することと致しました。特徴的には制作陣、取材陣、レポーター営業とも 濟々覺の出身者で固め、高校サイドにアプローチをかけました。その際学校側からの要望として野球だけに焦点を合わせずに 濟々覺高校全般を取り上げてほしいとの要望がありました。また、高野連の規則として、試合の中継を行わない局が試合の様態を番組内に取り上げる場合は 3 分以内放送に留めなければというルールがあり、また試合だけでなく、応援風景もその 3 分ルールに含まれるということで、もっと応援風景等 (甲子園内) を織り込みたかったのですがご覧の通りの番組となりました。番組出演いただきました木村会員を始め、ご協力いただきました皆さんにはあらためて感謝申し上げます。

国際ロータリー第 2720 地区 熊本南ロータリークラブ

Rotary International District 2720 Kumamoto South Rotary Club



2013-2014 年度 第 2720 地区 地区協議会 in 人吉カルチャーパレス(4/21)

今日の例会

- 今日の歌
- 来訪者紹介
- 会長・幹事・各委員会報告
- 外部卓話 小野友通様 (熊本保健科学大学学長)

今月・来月の行事

- 5/15 次年度理事会・懇談会 @新茶家
- 5/20 第 4 回クラブ協議会 (現・新合同)
- 5/25 ゴルフコンペ @熊本空港カントリークラブ

幹事報告 (漆島典和君)

- (株)NTTドコモより就任・退任のご挨拶が届いております。
- オハイエクまもとより御礼及び冊子が届いております。
- 熊本グリーン RAC より第 28 回ローターアクト研修会本登録のご案内が届いております。
- 来週 (4月29日)、再来週 (5月6日) の例会は祝日の為休会となります。

出席報告 (永井富士雄君)

会員数	出席数	出席率	前々回修正出席率
59名	38名	67.86%	89.47%
出席規定適用免除者 7名		欠席記録免除者 0名	
名誉会員 0名(会員数には含まれません)			

例会変更のお知らせ

○平成RC～熊本中央 RC25周年記念例会の為日時変更

[変更前] 5月8日(水)12:30～

[変更後] 5月10日(金)12:30～

○熊本東RC～職場訪問の為場所変更

[日 程] 5月14日(水)

[場 所] 新聞博物館

○水前寺公園 RC～園児との集いの為日程場所変更

[変更前] 5月15日(水)12:30～

[変更後] 5月19日(日)12:30～

[場 所] 未定

○水前寺公園 RC～年祝の為場所変更

[日 程] 5月22日(水)

[場 所] ごはん屋こだま

●4月21日(日)2013-2014地区協議会報告

(野口会長エレクト)

伊丹RC 深川純一様の講演「ロータリーの魅力」がございました。一部をご紹介します。

・ロータリーは社会制度。初めに親睦ありき。

「ただ私は寂しかっただけだ」これはポール・ハリス氏来日のコメントです。楽しく、仲良く、助け合っていこう。ロータリーの楽しもうとは自己研鑽と向上。

・ロータリーは奉仕する人を育てるところ。

会員減少の根本は魅力がなくなった。基本ルールを守らなくなった。一業一社。毎週例会を行う。自分と他人を包摂する人。目に見えない心で結ばれている。ロータリーの奉仕哲学。出会いの保証、先見性の取得、対人関係の改善。残念ながら昨今のロータリーはルールを守らない。親睦と奉仕の調和。ロータリーはジェントルマン。紳士としてのルールを守ろう。約束を守る。時間を守る。クラブのロータリアン教育を行う。一人でも品性を落とせば、クラブの品性・品格は落ちる。新入会員はパスト会長が6カ月間育てる。などのお話がありました。

委員会報告

●親睦委員会(三角雄介君)

5/13 新事務局員歓迎会のご案内
18:30～ 那由多にて

5/25 ゴルフコンペのご案内
7:20集合 熊本空港カントリークラブにて

6/3 年祝の会のご案内

年祝祈願祭11:00～神事 代継宮にて

会員親睦会18:30～開宴 新茶家にて

●スマイルボックス(三角雄介君)

○浅山弘康君・漆島典和君・吉永彰一君・湊田俊郎君・

赤澤 剛君・堀川貴史君

本日の卓話者野田将晴様に心から感謝します。

当クラブへの来訪者江南 RC の岩永一宏様・吉村幸高様を歓迎いたします。

○濱田定勝君

本日の卓話者野田将晴様を心から歓迎し、スマイル致します。

○原 裕一君 II

当クラブへの来訪者江南 RC の岩永一宏様・吉村幸高様を歓迎いたします。岩永さん、吉村君とは熊本東法人会はじめ、公私にわたり大変お世話になっております。今日は熊本南ロータリークラブを楽しませて下さい。

○野口泰則君・今村浩昭君

昨日の地区協議会に出席いただいた関係役員・委員長の皆様、大変ご苦勞さまでした。例年になく今、ロータリーが急激に変化していますので、皆で勉強していくしかありません。今後とも、お願い致します。

○永井富士雄君

4月8日花見の会ではマグロの解体ショーを企画いただき、ありがとうございました。皆さんが喜んでおいしく食べていただき感謝し、スマイルします。

○藤見泰之君

本日、私がデザイン・企画・監修を務めた眼鏡フレームが全国発売されました。これからも皆様に喜んでいただける良い眼鏡を熊本より発信してまいりたいと思います、ご紹介させていただいた感謝の気持ちでスマイルいたします。



○濱田定勝君

衆議院議員野田たけし「在職 40 周年を祝う会」が昨日当ホテルで開催され、盛況裡に終わりました。当会では、田川会員・野田会員が発起人としてご協力され、特に田川会員は心のこもったご祝辞をのべられました。野田たけし後援会会長の立場から感謝の意を込めてスマイル致します。

○坂本幸樹君

先週のワインの会、お疲れ様でした。とても楽しかったです。楽しすぎたせいか、ワインを飲み過ぎてしまい、漆島幹事をウルちゃんと呼んでしまいました。お詫びのスマイルです。

○稲留穂君

先月、今月と数回にわたり欠席しました。お詫びのスマイルをさせていただきます。

○星野誠之君

決算の監査が大詰めの時期の為、本日は早退させていただきます。

外部卓話 (瀧田俊郎君)

「開校 8 年で生徒数 10.6 倍に」- 勇志国際高校の挑戦 -



野田将晴様
(勇志国際高校校長)

1. 今、教育界を 2 つの巨大津波が直撃している

(1) 少子化

・加速度を増す少子化の脅威(年少人口予測・「国立社会保障・人口問題研究所」)

出生中位予測 22 年 16,839 55 年 10,377(0.616)

出生中位予測 22 年 16,839 55 年 8,457(0.50)

・年少人口のピーク(昭和 30 年 30,123)の 55 年後に当たる平成 22 年には、16,839 と 44% の減少であった。しかし今後は、30 年後に半減する可能性がある。まさに加速度的に少子化が進む。30 年後に私立学校のほとんどは生き残れない。

(2) 戦後教育の終焉と新教育時代の到来

・本年は、教育新時代元年。安部内閣による教育再生が本格化する。これは戦後教育が終焉するという事。

・戦後教育と新教育時代の理念は真逆の価値観。戦後教育は日本否定、教育者は労働者。新教育時代は日本肯定、教育者は聖職者。

・革を目指す「日本肯定派」とのし烈なせめぎあいによって大混乱に陥る。しかし、平成 18 年 12 月 15 日に新教育基本法が成立したことですでに路線はしかれた。(ルールが変わったということ=IBM のパルミサーノ会長「ゲームのルールをかえたものだけが勝つ」)

2. その中で勇志国際高校が成長する理由は何か

(1) 少子化にかかわらず生徒数が着実に伸びてきた

17 年=114 人	18 年=232 人
19 年=380 人	20 年=502 人
21 年=651 人	22 年=885 人
23 年=1071 人	24 年=1210 人

(2) 時代のニーズ(若者が求めている)に合ったからに他ならない

・若者の現状=自己否定に陥っている。(日本人の誇り喪失、自信喪失、無気力、無目的)そして「心の居場所」を失くして孤独の闇の中で苦しみもがいている。

・自己否定に陥った理由 1 = 日本否定の戦後教育で日本人の誇りを喪失したこと。

・自己否定に陥った理由 2 = 欠点を指摘して矯正する教育法の結果「心の居場所」をなくした。「心の居場所」とは「自分の長所を認めてくれる人の存在」を意味する。

・勇志国際高校の教育は、戦後教育を真っ向から否定するところから始まった。これが若者の心をとらえた。つまり若者が求めているのは日本人である自分に誇りと自信を取り戻すことが出来る教育だ。これこそが教育新時代に求められる最大のテーマだ。

3. 勇志国際高校の教育とは？

(1) 長所を認めて長所を伸ばす教育・勇志国際高校は生徒たちの「心の居場所」になっている。

・人間は奇跡的確率で生まれてきた何ものにも代えがたい尊い命だ。

10 代-1024 20 代-104 万 8576

30 代-10 億 7374 万 1834

・人間の本質は長所の塊だ。

欠点や短所は長所が表面化するまで育っていない

いか、育ちが不十分なだけ。つまり長所こそが実
体で欠点短所は虚だ。

- ・「実」である長所を認めれば「虚」である欠点は消える。

(2) 長所を認めて長所を伸ばす教育

- ・世界の若者は「クール・ジャパン」で盛り上がっている！！
- ・正しい歴史教育（「人種差別による植民地時代を終わらせた日本の輝かしい近代史」を中心に）
- ・正しい国家観教育(天皇陛下のご聖徳を学ぶ)

2013-2014年度 第2720地区 地区協議会
in 人吉カルチャーパレス(4/21)



【例会予定】

5/20 外部卓話 ロアツ熊本 池谷友良様

5/27 定款に基づき休会



【RAC・IACの例会日程について】

○熊本南ローターアクトクラブ例会(第1・3木曜日)

日時:5月23日(木)20:00~

場所:西部ガス

内容:来期活動について

○熊本国府高校インターアクトクラブ例会(第1・3水曜日)

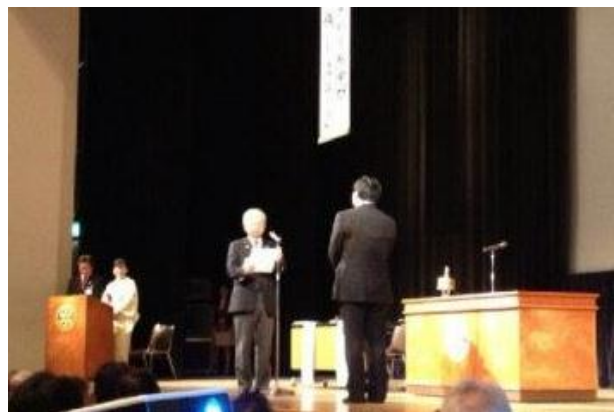
日時:5月15日(水)16:00~

場所:国府高校「大会議室」

内容:行事予定について

ただし、学校の都合上(他団体が施設を利用する場合や生徒の課外、職員の会議等)、急遽変更される場合もあります。

ご出席の場合は、メーキャップに充当することが可能です。



2013-2014 年度 RI テーマ

